

諸塚村立荒谷小学校 令和4年度 自己評価書

【評価】 4 よい 3 おおむねよい 2 あまりよくない 1 よくない

	具体的な実践			4	3	2	1	方策別	総合	具体的な成果及び今後の方策
学力向上	1	学ぶ力の育成	教師	25%	50%	25%	0%	3.0	3.5	本年度、主題研究で「主体的な学びの充実」を中心に取り組んだ。次年度以降も、主題研究を中心とした研修や実践を通して、主体的・対話的で深い学びの具現化を図る。
			児童	86%	7%	7%	0%	3.8		
			保護者	63%	38%	0%	0%	3.6		
	2	個に応じた指導の充実	教師	50%	38%	13%	0%	3.4	3.7	可能な限り複式指導解消の手立てをとる。具体的には、技能教科の教科担任制など、指導体制の見直しを行う。
			児童	79%	21%	0%	0%	3.8		
			保護者	100%	0%	0%	0%	4.0		
	3	ふるさと教育の充実	教師	50%	38%	13%	0%	3.4	3.7	総合的な学習の時間の年間指導計画を見直し、無理のない計画及び情報教育を組み込んだものにしていく。
			児童	86%	14%	0%	0%	3.9		
			保護者	100%	0%	0%	0%	4.0		
	4	読書活動の習慣化	教師	25%	50%	25%	0%	3.0	3.2	県立図書館のやまびこ文庫の活用等、校内の図書だけでなく、たくさんの本に触れる機会を設けていく。
			児童	36%	43%	14%	7%	3.1		
			保護者	50%	50%	0%	0%	3.5		
	5	ICT活用 メディアリテラシーの育成	教師	50%	25%	25%	0%	3.3	3.3	メディアコントロール習慣を中心に、家庭における望ましいメディア活用の在り方の形成を継続していく。また、今年度より、特別支援教育の視点から見た子どもとの接し方について講話を聞くなど、外部との連携を積極的に図る。
			児童	64%	7%	14%	14%	3.2		
			保護者	50%	50%	0%	0%	3.5		
豊かな心の育成	6	児童同士の望ましい人間関係の構築	教師	50%	38%	13%	0%	3.4	3.6	全校児童で協力して取り組む行事などを通して、互いの良さを認め合わせながら、望ましい人間関係を構築する。また、すこやか委員会等を活用し、全職員で、児童に、自身のよさを捉えさせる声かけなどについて、共通実践・共通理解を図っていく。
			児童	64%	29%	7%	0%	3.6		
			保護者	88%	13%	0%	0%	3.9		
	7	地域との体験活動の充実	教師	63%	25%	13%	0%	3.5	3.7	コロナ禍における感染予防に配慮しながら、社会の状況に応じて、可能な限り、従来の形に戻し、地域の方々と児童とのふれあいの場を設けていく。
			児童	93%	0%	7%	0%	3.9		
			保護者	88%	13%	0%	0%	3.9		
	8	基本的な生活習慣の定着（規範意識、あいさつなど）	教師	25%	63%	13%	0%	3.1	3.5	全校朝会や終業式など、学校生活の節目によくなってきたことや課題について、児童に伝えていき、生活習慣の定着を図る。指導内容については、各種会議等における協議の中で共通理解していく。
			児童	64%	29%	7%	0%	3.6		
			保護者	75%	25%	0%	0%	3.8		
体力づくり	9	児童の体力向上	教師	25%	75%	0%	0%	3.3	3.6	体育科の学習を中心に、運動量の確保と運動の特性に触れる機会を設けていく。長距離走月間など、体力向上を図る実践も継続していく。
			児童	79%	21%	0%	0%	3.8		
			保護者	75%	25%	0%	0%	3.8		
	10	健康安全に対する意識の高揚	教師	13%	63%	25%	0%	2.9	3.4	インフルエンザやコロナ感染の予防等について、定期的に指導を行う。具体的には、全校朝会や保健の学習を中心に行うが、必要に応じて臨時の集会等を行う。
			児童	64%	21%	14%	0%	3.5		
			保護者	75%	25%	0%	0%	3.8		
地域連携	11	学校の様子の発信（HP、学級通信）	教師	63%	38%	0%	0%	3.6	3.5	毎月の学校便りや行事ごとのHP更新など、機会あるごとに情報発信を継続していく。また、参観日や各行事、わくわく学習（総合的な学習の時間）を通した、荒谷小における学習の発信にも取り組んでいく。
			児童	43%	43%	14%	0%	3.3		
			保護者	50%	50%	0%	0%	3.5		
	12	学校と地域の交流（PTA活動、地区の祭りなど）	教師	38%	63%	0%	0%	3.4	3.5	PTA活動や地域との交流が徐々に緩和される中、実現可能な活動の在り方を工夫しながら、児童が元気に頑張る姿を地域の方々に見ていただく機会を積極的に設けていく。
			児童	79%	14%	7%	0%	3.7		
			保護者	50%	50%	0%	0%	3.5		